福島県立医科大学 学術機関リポジトリ

FUKUSHIMA MEDICAL UNIVERSITY

Title	放射線部(論文・著書・発表等)
Author(s)	
Citation	福島県立医科大学業績集. 31: 472-474
Issue Date	2021-03-19
URL	http://ir.fmu.ac.jp/dspace/handle/123456789/1523
Rights	©2021 福島県立医科大学
DOI	
Text Version	publisher

This document is downloaded at: 2024-05-04T03:06:47Z

Fukushima Medical University

放射線部

論　　文

〔総説等〕

角田和也，大川原由紀．動画の画質評価－血管撮影装置における動画の評価. INNERVISION. 201912; 35(1):55-59.

研究発表等

〔研究発表〕

岡　善隆. TLD シートを用いた小照射野の絶対線量検証. 第 32 回高精度放射線外部照射部会学術大会; 20190302; 東京.

岡　善隆. 寡分割照射を理解しやすくする取り組み ～物理線量から生物線量へ～. 第 41 回福島県放射線治療技術研究会; 20190330; 郡山.

長澤陽介. ラジオクロミックフィルムのばらつきを低減させるスキャン方法の検討. 第 41 回福島県放射線治療技術研究会; 20190330; 郡山.

宮岡裕一. 体格を指標とした CBCT の撮影条件推測の取り組み. 第 41 回福島県放射線治療技術研究会; 20190330; 郡山.

高済英彰，石井士朗，及川雅啓，益田淳朗，山國　遼，清野真也，樵　勝幸，石川寛延，金澤崇史，佐藤孝則，伊藤　浩. Magnetic resonance imaging(MRI)を用いた非侵襲的心筋線維化診断に関する新たな解析手法の提案：Native T1 myocardial mapping の histogram 解析. 第 83 回日本循環器学会学術集会; 20190330; 横浜.

石川寛延，清野真也，樵　勝幸，高済英彰，金澤崇史. Influence of Imaging Parameters in DWI on Distortion due to Eddy Current. 第 75 回日本放射線技術学会総会学術大会; 20190411-14; 横浜.

石川寛延，清野真也，樵　勝幸，高済英彰，金澤崇史. Separation of Distortions due to EPI and Eddy Current in DWI and Influence of Distortion Components on DWI. 第 75 回日本放射線技術学会総会学術大会; 20190411-14; 横浜.

高済英彰，清野真也，樵　勝幸，石川寛延，金澤崇史，佐藤孝則. Investigation of T1 Mapping by Myocardial Phantom Using Retrospective Motion Correction (MOCO). 第 75 回日本放射線技術学会総会学術大会; 20190412; 横浜.

角田和也. 福島県内の血管撮影室におけるプロテクター管理に関するアンケート調査. 第 48 回日本インターベンショナルラジオロジー学会総会; 20190530-0601; 福岡.

長澤陽介. 4D-CBCT の基礎検討. 第 42 回福島県放射線治療技術研究会; 20190601; 郡山.

宮岡裕一. 非接触型 X 線出力アナライザー（ピラニア）を用いた画像照合用の線量測定. 第 42 回福島県放射線治療技術研究会; 20190601; 郡山.

角田和也. 当院における肺動脈回転 DR 撮影の画質評価. 第 32 回福島県臨床画像研究会; 20190608; 福島.

宮岡裕一. 非接触型 X 線出力アナライザーを用いた IGRT の被ばく線量評価. 第 9 回 MIYAGI RT LAB; 20190706; 仙台.

角田和也. 炭酸ガス DSA の撮影条件を変更したときの空間散乱線量率と AK 率の術者立位置での比較. 第 28 回日本心血管インターベンション治療学会学術集会; 20190919-21; 名古屋.

高済英彰，石井士朗，及川雅啓，山國　遼，清野真也，樵　勝幸，石川寛延，金澤崇史，阿部郁明，伊藤浩. 肥大型心筋症における Native T1 mapping に関する評価. 第 47 回日本磁気共鳴医学会大会; 20190920; 熊本.

岡　善隆. 製品改良された組織等価型の熱蛍光薄膜体の基礎的応答特性. 第 9 回東北放射線医療技術学術大会; 20191026-27; 仙台.

角田和也. 炭酸ガス DSA における管電圧と視野サイズの違いが術者立ち位置の空間線量率に及ぼす影響. 第 9 回東北放射線医療技術学術大会; 20191026-27; 仙台.

宮岡裕一. 前立腺 IMRT に用いる CBCT の体格指標と撮影線量と前立腺 SD の関係性. 第 9 回東北放射線医療技術学術大会; 20191026-27; 仙台.

矢部重徳. ハイブリッド手術室における手術寝台のヘッドレストの有無に対する CBCT 画像の基礎検討. 第 9 回東北放射線医療技術学術大会; 20191026-27; 仙台.

長澤陽介，田巻倫明，伊藤佑輔，竹原由佳，海老潤子，吉本由哉，佐藤久志，鈴木義行. 子宮腟内超音波画像と X 線透視画像を用いた 3 次元的画像誘導小線源治療法の開発. 第 32 回日本放射線腫瘍学会学術大会; 20191121-23; 名古屋.

岡　善隆. 頭頸部強度変調放射線治療計画における知識ベースアルゴリズムの有用性に関する検討. 日本放射線腫瘍学会第 32 回学術大会; 20191121-23; 名古屋.

過年業績

矢部重徳. 頭部の骨構造描出が少ない画像における位置照合精度の検討. 第 8 回東北放射線医療技術学術大会; 20181103-04; 盛岡.

〔シンポジウム〕

角田和也. Structural Heart Disease における心臓解剖・病態の理解と Hybrid-OR の活用　Amplatzer. 第 1 回東北 IVR 技術研究会; 20190706; 仙台.

長澤陽介. ソフトウェアを用いたMU独立検証ー臨床運用の提示・評価基準の設定方法ー. 第9回東北放射線医療技術学術大会; 20191026-27; 仙台.

〔その他〕

長澤陽介. QA結果を経時的・総合的にみる. 第2回ふくしまVarianハンズオンセミナー; 20190525; 福島.

岡　善隆. 放射線治療概論. 日本放射線治療専門放射線技師認定機構　東北2ブロック; 20190721; 山形.

手術部

論　　文

〔原　著〕

Obara S, Noji Y, Hasegawa T, Hanayama C, Oishi R, Murakawa M. A patient with intraoperative awareness history requiring high propofol effect-site concentrations for general anesthesia. JA Clinical Reports. 201911; 5(1):71.

Liou JY, Tsou MY, Obara S, Yu L, Ting CK. Plasma concentration based response surface model predict better than effect-site concentration based model for wake-up time during gastrointestinal endoscopy sedation. Journal of the Formosan Medical Association = Taiwan yi zhi. 201901; 118(1 Pt 2):291-298.

大石理江子，井石雄三，今泉　剛，細野敦之，大橋　智，箱﨑貴大，小原伸樹，五十洲剛，村川雅洋. 東日本大震災時に施行されていた腹部大動脈分枝再建術の報告. Cardiovascular Anesthesia. 201908; 23(1):89-92.

小原伸樹. 【2019のシェヘラザードたち】（第6夜）ふぁ～まこKD外伝（気道トラブル編）. LiSA. 201904; 26(別冊'19春号):33-37.

松塚　崇，小原伸樹，武田治美，戸澤香織，佐藤美恵子，鳥羽　衛，成田　将，黒澤　伸，大内一夫. 3月に総手術数が増え手術延長数も増える　当院手術部におけるオカレンスレポートの後ろ向き解析. 福島医学雑誌. 201908; 69(2):121-125.

中野裕子，大石理江子，花山千恵，佐藤　薫，小原伸樹，村川雅洋. トラムセットによるワルファリンの作用増強をきたした精巣腫瘍化学療法後上肢痛の1症例. ペインクリニック. 201909; 40(9):1219-1222.

〔症例報告〕

Obara S, Kakinouchi K, Honda J, Noji Y, Hanayama C, Murakawa M. Dexmedetomidine administration in a patient with status epilepticus under color density spectral array monitoring. JA Clinical Reports. 201902; 5:12.